



賀露築港基石

大正 12(1923)年に始まった千代川改修工事に伴い、湖山川合流点に石巻堤延長 190 メートル、天幅 5 メートルを築造。これに接続して築堤延長 220 メートル、天幅 7.5 メートルを施工しました。賀露築港基石はその時の記念碑とされます。(鳥取県史経済編 P432)

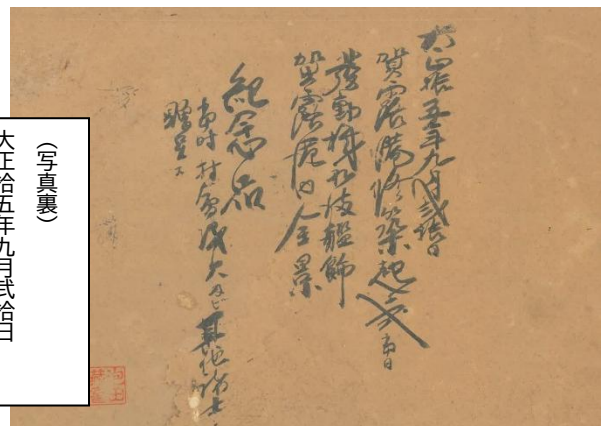
写真右上は、当時の賀露港の全景。写真右下・写真裏には「大正 15 年 賀露港修築起工式」の記録があります。

昭和 2(1927)年には、東防波堤延長 100 メートル、天幅 2～5 メートルを築造、昭和 7(1932)年には西防波堤を修築しています。



大正拾五年九月
賀露築港基石

(写真裏)
大正拾五年九月式拾日
賀露港修築起工式當日
発動機○○艦飾
賀露港内全景
記念品
當時村會議員及ヒ其他諸士
贈呈ス



昭和 7 年測図